

ランニングコスト シミュレーション の使用方法について

※本ソフトを起動させる際に、「読み取り専用で開いてください」とエラーが出る場合は、本ソフトのプロパティ(ファイル名を選択して右クリック)を開き、全般→属性の『読み取り専用』にチェックマークが入っているか確認してください。入っていない場合はチェックマークを入れて再度起動させてください。

※シミュレーションの処理に時間がかかる場合がありますので、他のエクセルデータを開いている場合は、閉じてからシミュレーションを実行してください。画面左下に計算の進み具合を表示しています。

※ご使用パソコンのMicrosoft Officeのインストール状況(Accessがインストールされていない等)により本ソフトが起動しない場合があります。その場合は以下のMicrosoftのサイトより、Microsoft Accessをダウンロード、インストールをしていただくことで本ソフトを起動させることができます。

Microsoft Access 2016 Runtime

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=50040>

Microsoft 365 Access Runtime / Microsoft Access 2019 Runtime

<https://support.microsoft.com/ja-jp/office/microsoft-365-access-runtime-%E3%82%92%E3%83%80%E3%82%A6%E3%83%B3%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%B9%E3%81%97%E3%81%A6%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%BC%E3%83%AB%E3%81%99%E3%82%8B-185c5a32-8ba9-491e-ac76-91cbe3ea09c9>

操作方法

1. 本ソフト(ランニングコストシミュレーション)を起動させると、図①のお客様情報入力画面が表示されます。各項目を以下の点に注意しながら入力してください。

(以下の **1** ~ **8** は必須項目です。)

- 1 氏名について**
お客様の氏名を入力してください。
- 2 使用人数について**
使用人数を選択してください。お湯の使用量の目安が右に表示されます。
- 3 都道府県について**
設置予定の都道府県名を選択してください。
- 4 近隣都市について**
最寄りの地名を選択してください。
(選択地域の給水温度が自動選択されます。)
- 5 電力プランについて**
『 **4 近隣都市** 』を選択すると、自動的に電力会社が表示されますので、電力プランを選択してください。

必須項目

図① お客様情報入力画面

- 6 地域について**
設置予定の場所について、以下の中から選択してください。

標準地	臨海地域では無い
塩害地	臨海地域だが、海から離れていたり潮風が直接当たらない

- 7 エコキュートについて**

(A) **Q** を押して、次ページの図②-1～図②-2のエコキュート形名選択画面から希望のエコキュートの形名を選択してください。また **▼** (プルダウン)からも直接形名の選択ができます。

ポイント1 ●「 **3 都道府県** 」および「 **4 近隣都市** 」選択時に、仕向地(一般地/寒冷地)を自動判定します。
エコキュートの形名選択画面では、仕向地に合った形名が表示されます。

ポイント2 ●「 **6 地域** 」で選択した内容に合わせて、形名選択画面の内容も【標準地用】と【塩害地用】に変わります。

- 8 ガス給湯器について**

ランニングコストの比較をしたいガス給湯器の種類を選択してください。

操作方法(つづき)

お客様情報入力画面(1ページ目の図①)の【都道府県】および【近隣都市】選択時に、仕向地(一般地/寒冷地)を自動判定します。エコキュートの形名選択画面(図②-1~2)では、仕向地に合った形名が表示されます。

※仕向地が一般地の場合は、全形名を選択できます。(図②-1)

寒冷地の場合は、一般地向けの形名は選択できません。(図②-2)

図②-1 エコキュート形名選択画面
仕向地が一般地の場合

図②-2 エコキュート形名選択画面
仕向地が寒冷地の場合

※同様に「地域」で選択した内容に合わせて、形名選択画面も【標準地用】と【塩害地用】に変わります。

操作方法(つづき)

2. 前項目の 1 ～ 8 をすべて入力後、
 (B) **見積** を押してください。(図①参照)
 入力されたデータをもとに給湯システムの
 『トータルコスト』及び『ランニングコスト』の
 計算を行い、エクセルデータの表とグラフで
 表示します。(図③参照)

1 ～ 8 の入力データに関して不具合がある
 場合は、メッセージが表示されますので、メッ
 セージの表示内容に従って入力し直して、
 再度 (B) **見積** を押してください。

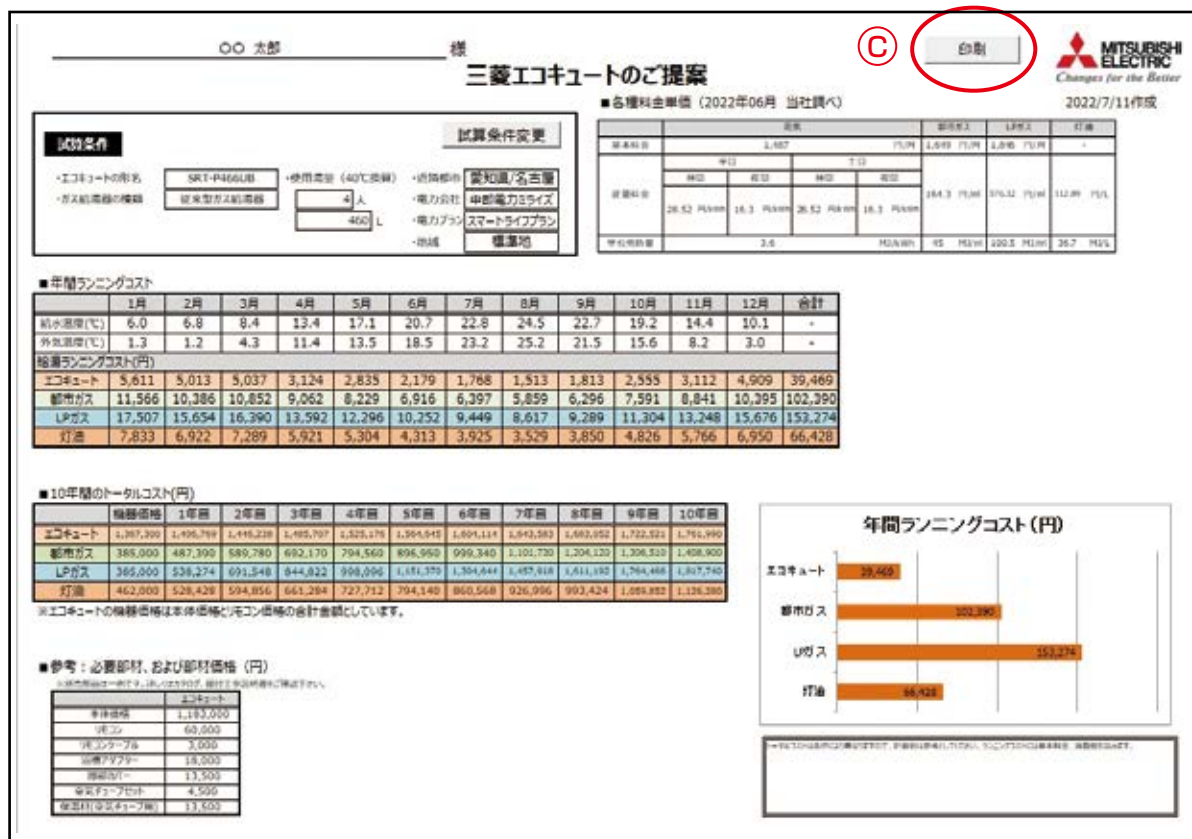
図① お客様情報入力画面

3. 入力されたデータをもとに給湯システムの提案書が作成されます。(図③参照)

印刷したい場合は (C) **印刷** を押してください。

※パソコンの環境によっては、印刷時に右側または下側が切れてしまう可能性があります。
 印刷前にプレビューで確認し、必要に応じて設定変更してください。

図③ 提案書画面



1.電気、ガス、灯油の契約内容変更、または本体価格や必要部材価格を変更したい場合

右図(上)①-1のお客様情報入力画面の **(D)** **設定変更** を押してください。



右図(下)①-2 **(E)** の内容(電気、ガス、灯油の料金単価もしくは、給湯器の各種価格)を変更して、最後に **(B)** **見積** を押してください。

1 使用湯量について

(F) 使用湯量目安を参考に、使用する湯量を入力してください。

2 電気契約内容について

任意の電力契約で試算することができます。必要に応じて『電力会社の名称』、『電力プランの名称』、『休日プランの有無』、『夜間時間』、『料金単価』を変更してください。

補足

平日と休日で従量単価が異なるプランの場合は、『休日プランあり』を選択し、平日と休日の従量単価を入力してください。

3 ガス契約内容について

必要に応じて、料金単価を変更してください。

4 本体価格について

必要に応じて、本体価格と必要部材価格を変更してください。(ここでは、税別価格を入力してください。)

2.氏名等の入力したすべての項目をまとめて消したい場合

(G) **クリア** を押してください。(初期状態に戻ります)

3.別の形名に変更してランニングコストの試算をしたい場合

図③提案書画面の **(H)** **試算条件変更** を押してください。



図①-1または図①-2のお客様情報入力画面が表示されますので、形名など必要な項目を変更してください。



最後に **(B)** **見積** を押してください。

図①-1 お客様情報入力画面
(設定変更ボタンを押す前)



(D) 設定変更ボタンを押すと...

図①-2 お客様情報入力画面
(設定変更ボタンを押した後)

図③ 提案書画面